



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年7月27日

上場会社名 株式会社ヒガシトゥエンティワン 上場取引所 東
 コード番号 9029 URL http://www.e-higashi.co.jp
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 金森 滋美
 問合せ先責任者(役職名) 取締役執行役員管理本部長 (氏名) 中橋 俊和 (TEL) 06-6945-5611
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日 配当支払開始日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	4,897	6.6	246	18.1	256	18.7	137	16.5
24年3月期第1四半期	4,593	8.6	208	81.9	216	84.5	117	90.0
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
25年3月期第1四半期	23.88		—					
24年3月期第1四半期	20.49		—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	10,825	5,202	48.1
24年3月期	11,700	5,161	44.1

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 5,202百万円 24年3月期 5,161百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	17.00	17.00
25年3月期	—				
25年3月期(予想)		0.00	—	17.00	17.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,046	0.3	338	2.5	339	1.8	184	1.8	32.02
通期	18,400	0.3	750	3.9	740	0.1	394	7.7	68.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、【添付資料】3ページ「サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	5,750,000株	24年3月期	5,750,000株
25年3月期1Q	205株	24年3月期	205株
25年3月期1Q	5,749,795株	24年3月期1Q	5,749,924株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

	頁
1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、震災復興の動きに伴い緩やかながら回復傾向がみられたものの、欧州の財政危機や円高の長期化、国内の電力供給問題及び消費税増税や雇用・社会保障などの将来への不安により、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移しております。

当貨物自動車運送業界においても、国内貨物輸送量は依然低迷しており、加えて燃料価格の高止まりや価格競争の激化等もあり厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社は新規荷主の開拓及び既存荷主への深耕拡大に努めるとともに、内部管理体制の一層の充実と安全対策にも注力してまいりました。

当第1四半期累計期間の業績につきましては、事務所移転業務の獲得並びに店舗設備関連業務の大型案件の受託、大手顧客のシステム入れ替え業務等により、売上高は48億97百万円(前年同期比6.6%増)となりました。

利益面につきましては、売上総利益は8億93百万円(同5.6%増)となり、売上の増加に伴い販売費及び一般管理費が増加したものの、営業利益は2億46百万円(同18.1%増)、経常利益は2億56百万円(同18.7%増)、四半期純利益は投資有価証券評価損14百万円の計上により1億37百万円(同16.5%増)となりました。

セグメントの業績は以下のとおりであります。

①運送事業

当事業につきましては、売上高は34億29百万円(前年同期比10.6%増)となり、セグメント利益は2億84百万円(同25.2%増)となりました。これは事務所移転業務の獲得並びに店舗設備関連業務の大型案件の受託や大手顧客のシステム入れ替え業務等によるものです。

②倉庫事業

当事業につきましては、売上高は7億3百万円(前年同期比2.3%減)となり、セグメント利益は1億36百万円(同17.5%減)となりました。これは文書保管業務が減少したことによるものです。

③商品販売事業

当事業につきましては、売上高は4億66百万円(前年同期比8.7%減)となり、セグメント利益は17百万円(同7.4%減)となりました。これはOAトナー及び梱包資材販売が減少したことによるものです。

④その他

当事業につきましては、売上高は2億97百万円(前年同期比13.7%増)となり、セグメント利益は27百万円(同60.4%増)となりました。これは駐車場事業が減収となったものの、福祉用具レンタル業務及びビジネスサポート事業の売上が増加したことによるものです。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第1四半期会計期間末の総資産は108億25百万円となり、前事業年度末に比べ8億75百万円減少いたしました。資産の主要科目の増減は、営業未収入金が回収により5億31百万円減少し、商品が2億32百万円減少いたしました。

また、負債は56億22百万円となり、前事業年度末に比べ9億16百万円減少いたしました。負債の主要科目の増減は、営業未払金が10億20百万円減少いたしました。

純資産は利益剰余金の増加等により前事業年度末に比べ41百万円増加して52億2百万円となり、自己資本比率は4.0ポイント増加し48.1%となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

当第1四半期累計期間における業績は、対前年比で増収増益で推移しておりますが、第2四半期累計期間の業績並びに通期業績予想につきましては、当初の予想から大きく増加するとは考えていないことから、現時点では業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,158,155	1,014,572
受取手形	393,278	429,788
営業未収入金	2,874,436	2,343,375
商品	252,146	19,244
その他	242,421	263,955
貸倒引当金	△26,141	△22,109
流動資産合計	4,894,295	4,048,827
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,803,001	2,762,977
機械装置及び運搬具(純額)	89,437	102,706
土地	2,788,437	2,788,437
その他(純額)	55,615	59,432
有形固定資産合計	5,736,491	5,713,553
無形固定資産	124,740	121,292
投資その他の資産		
投資有価証券	110,856	100,643
差入保証金	605,391	612,988
その他	282,868	279,784
貸倒引当金	△53,793	△51,793
投資その他の資産合計	945,322	941,622
固定資産合計	6,806,554	6,776,468
資産合計	11,700,849	10,825,295
負債の部		
流動負債		
支払手形	48,079	45,942
営業未払金	2,012,251	991,594
短期借入金	950,000	1,374,000
1年内返済予定の長期借入金	627,380	592,480
未払法人税等	208,210	108,251
賞与引当金	186,731	86,978
その他	508,530	614,073
流動負債合計	4,541,183	3,813,320
固定負債		
長期借入金	1,457,750	1,309,630
退職給付引当金	191,346	184,033
役員退職慰労引当金	148,380	113,720
その他	200,377	201,699
固定負債合計	1,997,853	1,809,082
負債合計	6,539,037	5,622,403

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成24年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	333,150	333,150
資本剰余金	95,950	95,950
利益剰余金	4,730,595	4,770,153
自己株式	△91	△91
株主資本合計	5,159,604	5,199,162
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,208	3,729
評価・換算差額等合計	2,208	3,729
純資産合計	5,161,812	5,202,892
負債純資産合計	11,700,849	10,825,295

(2) 四半期損益計算書
第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	4,593,459	4,897,180
売上原価	3,747,047	4,003,774
売上総利益	846,411	893,405
販売費及び一般管理費	637,639	646,763
営業利益	208,771	246,641
営業外収益		
受取賃貸料	10,803	10,803
その他	15,885	14,012
営業外収益合計	26,688	24,815
営業外費用		
支払利息	14,960	10,976
賃貸費用	4,095	3,424
その他	79	386
営業外費用合計	19,136	14,787
経常利益	216,324	256,669
特別利益		
投資有価証券売却益	6,000	—
特別利益合計	6,000	—
特別損失		
固定資産除却損	4,405	249
投資有価証券評価損	—	14,686
会員権評価損	100	—
特別損失合計	4,505	14,936
税引前四半期純利益	217,819	241,733
法人税等	99,976	104,429
四半期純利益	117,842	137,304

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

該当事項はありません。